

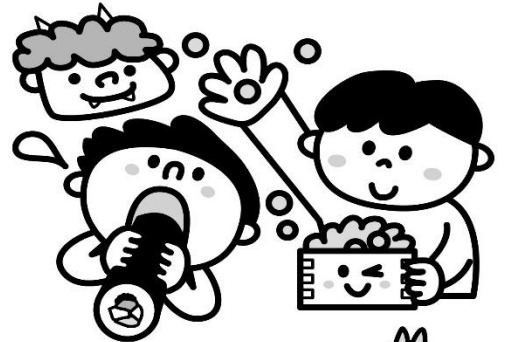
2月食育だより

令和元年度 2月号
川口市立十二月田小学校

2月の行事と食べ物について

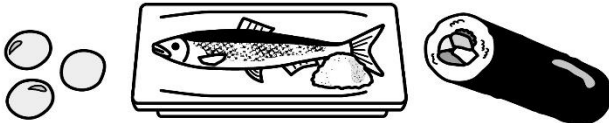
まだまだ寒い日が続いていますが、ニュースでスギ花粉症が話題になるなど、春の訪れが近いことを感じる今日このごろです。

さて、日本にはお正月をはじめ四季折々の行事があります。今回は、2月の行事と食べ物についてご紹介したいと思います。



節分 (立春の前日、2月3日ごろ)

家の戸口にヒイラギイワシ (ヤイカガシ) を飾り、豆をまいて鬼を追ひ払い、無病息災を願います。最近、全国的に食べられるようになった恵方巻きは、もともと関西の一部地域で商売繁盛を願って食べられていたものです。



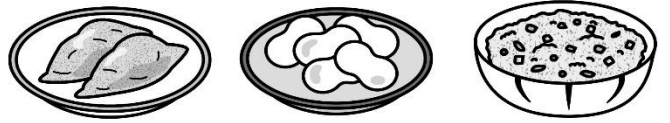
いり豆

イワシ料理

恵方巻き

初午 (2月最初の午の日)

五穀豊穡や商売繁盛などを願って、各地の稲荷神社でお祭りが行われます。稲荷神のおつかいとされるキツネの好物の油揚げや、油揚げですし飯を包んだいなりずしなどをお供えます。初午団子やしもつかれを作る地域もあります。



いなりずし

初午団子

しもつかれ

給食レシピ♪ かじきのアーモンド和え

【材料:給食4人分】

- ・かじき……………200g
- ・片栗粉……………適量
- ・揚げ油……………適量

〈たれ〉

- ・砂糖……………大さじ 1
- ・酒……………小さじ 1/2
- ・しょうゆ……………小さじ 2
- ・水……………小さじ 2
- ・アーモンド……………小さじ 2~3

※給食ではつぶ状のアーモンドですが、スライスでもおいしくいただけます。

【作り方】

- ① かじき(角切り)に片栗粉をまぶす。
- ② 小鍋で、アーモンドを軽く炒り、たれの材料を入れてひと煮立ちさせる。
- ③ ①を180℃の油できつね色になるまで揚げ、②のたれと和えて、できあがり。

かじきのアーモンド和えは、2月の給食に登場します。

魚が苦手な児童にも食べやすい味付けで、ぱくぱくと食べられる人気の献立です。

風邪の予防と 風邪をひいた ときの食事

今年も風邪やインフルエンザが猛威を振るっています。予防の基本は、外から室内に入ったら必ず、せっけんでしっかり手を洗い、うがいをすることです。また、食事を抜いたり寝不足だったりすると、免疫力や抵抗力が落ちて体調を崩しやすくなりますので、規則正しい生活を心がけることが肝心です。風邪をひいてしまったら、無理をせず安静にしてゆっくり体を休めましょう。



★手洗いの方法

1 水で手をぬらし、せっけんをよく泡立てて、手のひら・手の甲・指先・指の間・手首をこすり洗いする。



2 流水で泡をきれいに流す。



3 清潔なハンカチやタオルでふく。



★うがいの方法

1 口に水を含み、「ブクブクうがい」で口の中をゆすぎ、水を吐き出す。



2 口に水を含み、上を向いて「ガラガラうがい」でどの奥をゆすぎ、水を吐き出す（2～3回繰り返す）。



★風邪予防に役立つ食べ物

みかん



皮膚やのど・鼻の粘膜を丈夫にする「ビタミンC」、疲労回復効果のある「クエン酸」を多く含んでいます。じょうのう膜（果肉を包む袋）には、おなかの調子を整える「食物繊維」が含まれますので、気にならなければ袋ごと食べるのがおすすめです。

お茶



緑茶、ほうじ茶、ウーロン茶、紅茶などに含まれる「カテキン類」には、抗菌・抗ウイルス作用があります。飲むだけでなく、うがいに使うのも効果的です。

※カフェインを含むので、とり過ぎに注意する。

★風邪をひいてしまったら…

胃腸に負担がかからないよう、脂肪の多いものや塩分は控えめにし、消化の良いものをとりましょう。



うどん



おかゆ



雑炊



野菜スープ

食欲がないときは、無理に食べないほうがよいでしょう。ただし、脱水症状を起こさないよう水分補給はしっかり行うことが重要です。



【水分補給のポイント】

常温か温かくしたものを、一度にたくさんではなく、こまめに少しずつ飲みましょう。



おすすめの食材



おすすめの飲み物



※炭酸飲料やカフェインを多く含むものは避ける。